

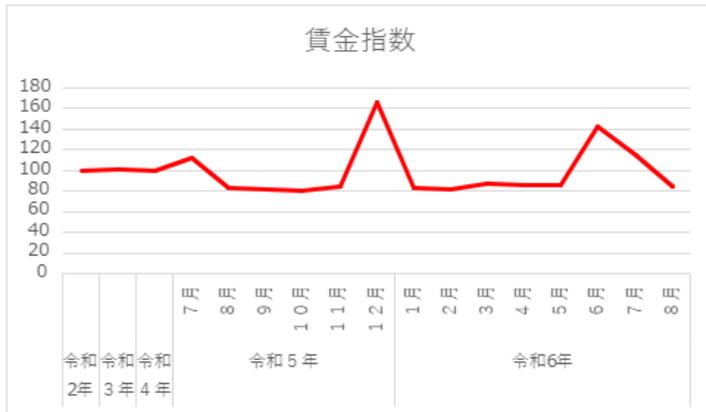
実質賃金マイナスに転じる

物価の高騰はとまらない！！

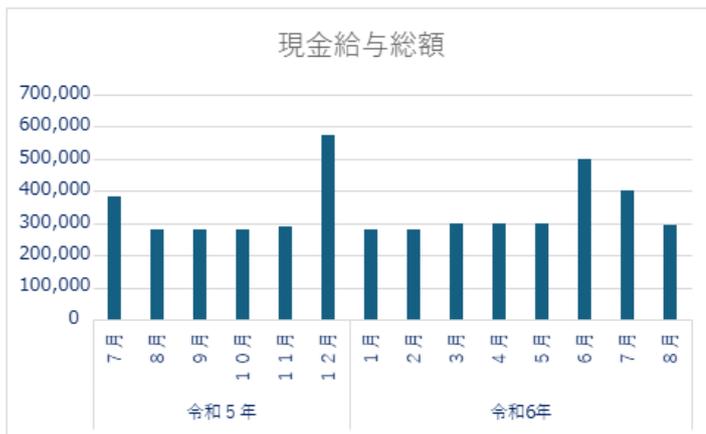
10月8日に8月の実質賃金が厚生労働省より発表がありました。その結果は3カ月ぶりのマイナスとなり賃金が上昇しても、食料品や水道光熱費等の上昇が高止まり状態が続いています。また6月と7月は特別に支払われる給与である夏季手当の増加で実質賃金がプラス化しています。

2024年8月の現金給与 296,588円
2023年8月の現金給与 282,700円

昨年比で **13,888円** 増加をしていますが
 今月も多くのモノの値段が上がり多くの社員が日々の生活が苦勞している言葉を聞いています。



実質賃金指数は令和2年を100として、ボーナス時期を除き昨年や今年も80台の状態が続いています。



現金給与総額は昨年と今年と大きく変わらず給与が増えた実感は全く感じる事は出来ません。

**日々の生活をより安定させるため
 総合労働条件改善を求め続けよう！！**